

第 54 号

社会福祉法人新潟しなの福祉会
地域生活支援センター「ゆとりあ」

〒950-0083

新潟市中央区蒲原町7-1 東地区総合庁舎2F

TEL 025(240)8000 FAX 025(240)8111

相談専用 TEL 025(248)7170

E-Mail : yutoria@sweet.ocn.ne.jp

URL: <http://www.shinano-niigata.sakura.ne.jp/>

★★★ お知らせ ★★★

10月15日（火）に施設見学を行います。＊詳細は下記をご覧ください。

10月22日（火）は祝日のため、お休みです。

★★★ 10月の予定・みそ汁の会 ★★★

みそ汁の会 ●毎週土曜日の開催

10月5日（土）、12日（土）、19（土）、26（土）

令和1年度「障がい者支援のネットワークを作る」

旧「精神障がい者ヘルパー講習会」のご案内

精神障がいのある方が住み慣れた地域で生活を送る上で、一人では困難なことでもホームヘルパーなどのサービスを利用することで困難を解消し、自分らしい生活を送ることができます。

しかし、精神障がいについて理解するための学習や経験の場が少ないため、サービス提供に不安を抱いている支援者は多いと思います。そこで精神障がいに関する学習の機会を提供し、理解を深めるきっかけになればと研修会を企画しております。

問い合わせ先：(025)-240-8000

担当：地域生活支援センターゆとりあ 坂井

【日 時】 令和1年12月14日（土）10：00～16：00

【会 場】 新潟市総合福祉会館 5階（大集会室）

【対 象】 居宅介護支援事業所、障がい福祉サービス事業所、相談支援事業所、精神科病院、市町村の職員等

【定 員】 50名

【参加費】 1,000円

【内 容】 ◇精神疾患と障がいについて ～精神病の基礎知識と関わりの視点～

医療法人崇徳会 顧問 こころのクリニックウィズ 所長 精神科医 後藤雅博氏

◇実際にヘルパーサービスを利用してみて ～サービス利用者の想い～

◇グループワーク ～ワールドカフェ～

延長開館を行いました

9月20日(金)にゆとりあでは延長開館を行いました！今回は夜の時間帯でアルコールもOK！の開催で、総勢18名の参加となりました。



みなさんそれぞれ懐かしい曲から最近の曲までとても幅広く歌われていました！

また、歌うときはきちんと立って！みなさん本気モード☆で歌っていらっしゃいました。

初めて参加された方からお馴染みの方まで、歌うだけでなく話も弾んで、あっという間で楽しい時間となりました♪



～施設見学のお知らせ～ +古町モール散策の旅

- 日時：令和1年10月15日(火)
10:00～14:00頃
- 見学場所
 - ①共同作業所かがやき新潟
(就労継続支援 B 型)
 - ②らいふあかり
(就労継続支援 A 型)

※当日はゆとりあを10:00に出発し、
最寄りのバス停からバスに乗って
出かけます♪

(片道210円)

※障がい者手帳所持の方割引あり



今月の壁面アート



夏が終わり秋の到来です

秋といえば...

皆さんは何が思い浮かびますか。



☆☆☆ 延長開館を考える ☆☆☆

はて、さて、この延長開館を始めて何年になるのか思い出せぬのは、いささか齢を重ねたせいなのか。

ゆとりあは、公共施設を借用していることもあって、夕方以降に大騒ぎする事がはばかれる。その為、延長開館はカラオケルームを借用して行ってきた。毎回、夕方のアルコールも自由に自己責任の範囲としてきたが、しゃべり場の意見から、日中でアルコールは無しでとの希望があったことから、土曜日日中にカラオケ三昧を試みた。すると、夜は出にくかった方、アルコールは苦手な方の参加が見られた。特に女性の利用が増えたことは喜ばしい事である。是非、次回もとの要望もある。

ところで、アルコール無しの延長開館は、一番不満そうな表情をするのは店主だとメンバーの意見があることを尋ねると、店主曰く「アルコールの問題ではなく、カラオケでの自分の音痴がストレートに伝わる…」のだそう。

でも、夕方の回はとても楽しそうだったことは誰の目にもあきらかだった。

